

2024年12月26日

各位

会社名 東京センチュリー株式会社  
代表者名 代表取締役社長 馬場 高一  
(コード番号 8439 東証プライム市場)  
問合せ先 広報 IR 部長 河井 健吾  
(TEL 03-5209-6710)

### イタリアにおける太陽光発電事業への出資について

当社は、Capital Dynamics（以下、キャピタル・ダイナミックス）が開発・建設するイタリアの太陽光発電プロジェクト（以下、本プロジェクト）に出資することを決定致しましたので、下記の通り、お知らせいたします。

#### 記

本プロジェクトは、日照条件が非常に良好なイタリアのシチリア州パレルモ県およびトラパニ県に所在する2件の太陽光発電所（発電容量：188.8MW 予定）の開発権益を取得するものです。2024年秋頃から建設を開始し、2025年7月の運転開始を目指しています。フランスの大手商業銀行であるNatixisがプロジェクト・ファイナンスを実行し、本プロジェクトで発電した電力は世界的なIT企業と長期のPPA契約を結んでいます。

当社は「中期経営計画2027」における成長戦略の一つとして「海外再生可能エネルギー事業の拡大」を掲げており、その一環として2024年2月には英国の稼働済み太陽光発電所の持分を取得し<sup>※1</sup>、2024年6月には北米の再生可能エネルギーファンドへのLP出資および太陽光発電所開発権益を取得する<sup>※2</sup>など、取り組みを加速してまいりました。

イタリアは、輸入天然ガス比率の高い電源構成になっており、昨今の電気料金の高騰を踏まえて、自国での電源開発を進めています。イタリア政府が太陽光発電の設置容量を25GW（2022年時点）から2030年までに80GWへ拡大するという目標を掲げるとともに、IT企業を中心とした電力消費量の増加に伴う再生可能エネルギー需要が拡大しており、市場の成長が見込まれていることから、本プロジェクトに出資することと致しました。

本プロジェクトの運用会社であるキャピタル・ダイナミックスは、欧州の中でも特に、英国・イタリア・スペインを中心に約2GW超のクリーンエネルギー発電資産を保有・運用するアセットマネージャーであり、豊富な経験と知見を有することから、イタリアの太陽光発電所開発事業に参入する当社にとって、理想的な事業パートナーであるものと考えております。

当社は今後も、高い知見を有する事業パートナーとともに、欧州・北米を中心とした再生可能エネルギー事業の拡大に注力することで、「中期経営計画2027」で掲げた財務目標の達成およびクリーンエネルギーの普及に貢献してまいります。

※1 英国太陽光発電所ポートフォリオの持分取得について（2024年1月30日付プレスリリース）

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/8439/tdnet/2384480/00.pdf>

※2 北米における再生可能エネルギーファンドへのLP出資および太陽光発電所開発権益の取得について（2024年6月11日付プレスリリース）

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/8439/tdnet/2459049/00.pdf>

■ 会社概要

キャピタル・ダイナミックス

会 社 名	Capital Dynamics
本 社 所 在 地	Grafenauweg 8, Zug ZG 6300, Switzerland
代 表 者	Martin Hahn
設 立	1988 年
運用資産総額	約 150 億ユーロ
事 業 内 容	クリーンエネルギーやプライベート・エクイティ（プライマリー、セカンダリー、共同投資）を含むプライベート・アセットに特化したグローバルな独立系資産運用会社

以 上